

「10月1日は東京湾の日」 川柳コンテスト審査結果・発表

東京湾再生官民連携フォーラムは、
10月1日はトウ(10)ワン(1)で「東京湾の日」とすることを昨年発表しましたが、
より多くの皆様に、東京湾の日を衆知してもらうことを目的に、
本年は東京湾をテーマにした「川柳と photo コンテスト」を開催いたしました。
このうち川柳については9月23日に応募が締め切られ、
厳正なる審査の上、下記の通り審査結果を選出いたしましたのでお知らせします。

【コンテストの概要】

イベント名：「10月1日は東京湾の日」第1回 川柳&photo コンテスト

主催： 東京湾再生官民連携フォーラム

募集期間： 令和3年8月5日～9月23日

公募方法： ホームページ、SNS およびポスター、チラシ配布

応募総数： 244点

審査員： 稲田 眸子いなか・ぼうし 本名(勉) 審査委員長／あらくさ句会指導講師/
平成9年、俳誌「少年」を創刊・主宰
来生 新 審査委員／東京湾再生官民連携フォーラム企画委員 議長
大浦 佳代 審査委員／東京湾再生官民連携フォーラム 監事

二次選考審査員：

東京湾再生官民連携フォーラム企画運営委員

審査基準： 選句のポイント

- ・ユーモア感覚が表現されているか
- ・日常の喜怒哀楽が表現されているか
- ・社会風刺が表現されているか
- ・東京湾のテーマが表現されているか
- ・選者の心に響く作品か

表彰式： 10月16日(土)横浜大さん橋ホールで開催される東京湾大感謝祭のオンライン
イベントのステージにおいて、表彰式の模様をライブ配信します

審査手順と選考経緯

○ 選考手順

- ・ 第一次選考 応募総数：244 句より 2 名の審査員により最大 50 句の選考の実施。
(結果的には一時選考で 43 句の作品が該当)
- ・ 第二次選考 企画委員により、43 句の中から各委員の順位づけ集計 20 句を選考。
- ・ 第三次選考 20 句の中から審査委員 3 名により 10 作品を選考。
さらに審査委員長により大賞・秀作・佳作の選定。

受賞作品

- 「東京湾の日・大賞」 1 作品 (記念品贈呈)
- 秀作 3 作品 (記念品贈呈)
- 佳作 6 作品 (記念品贈呈)

合計 10 作品

- ・ 稲田審査委員長 選評 東京湾の日・10 月 16 日 フォーラム HP にて公表

東京湾の日・大賞

鰻より 穴子が美味え 孫三歳

廣木 信子 滋賀県 専業主婦 (主夫)

秀作

江戸前の にぎり五巻で 諭吉消え

平岡 清嗣 大阪府 無職・家事手伝い

潮干狩り クラゲの洗礼 子から孫

白石 雅義 千葉県 無職・家事手伝い

江戸前と 聞いたら値段 納得す

馬場 美江 大分県 無職

佳作

ゆりかもめ 飛ばずに走る 東京湾

東海林 雄一 埼玉県 会社員

東京湾 まさか日比谷も 湾だとは

田中 和美 神奈川県 無職・家事手伝い

平日釣る スマホで見れば 鰈かな

渋谷 康弘 神奈川県 無職

東京湾 育む自然に 金メダル

山野 大輔 大阪府 会社員

ゴジラ用 プライベートビーチ 東京湾

馬場 和義 大阪府 専業主婦（主夫）

江戸前を フジテレビ前と 直される

東海林 雄一 埼玉県 会社員